

第196回運営委員会概要 平成31年1月16日(水) 18:30~20:30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 1F実験室
- ◆出席委員：桑原会長、高桑副会長、田中、千原 出席委員 4名
(欠席委員：石坂、三宮、高橋、三井田) 欠席委員 4名
- ◆オブザーバー： 原子力規制庁(水野所長)
資源エネルギー庁(渡邊所長)
柏崎市(宮竹係長、杵淵主任)
東京電力HD(株)(森田副所長、佐藤英RC、山本GM、徳増G)
- ◆事務局：(公財)柏崎原子力広報センター／竹内事務局長、石黒主査、坂田
- ◆長岡技術科学大学／大塚准教授

1 次回以降定例会内容について(1月、2月、3月)

- 2月：第188回定例会(第1水曜) 2月6日(水) 18:30~20:50
1月16日(水) 運営委員会
- 3月：第189回定例会(第1水曜) 3月6日(水) 18:30~20:50
2月20日(水) 運営委員会
- 4月：第190回定例会(第2水曜) 4月10日(水) 18:30~20:50
3月20日(水) 運営委員会

◆2月定例会(第188回、2月6日)の内容について

議題：勉強会「モノはなぜ壊れるのか ～未然防止の基本的な考え方～」

昨年同様、長岡技術科学大学の太塚准教授に講義をお願いする。テーマを通じて、未然防止はなぜできないのか、リスクアセスメントに通じる考え方を中心に学ぶ。また、専門知識が無くても、事例などを示して一般の方にもわかりやすく説明してもらう。

なお、今回は勉強会を優先するため、「前回定例会以降の動き」は資料配布のみとする。
(オブザーバーからの説明及び質疑応答を行わない。ただし、東京電力から委員質問に対する若干の説明有り。)

◆3月定例会(第189回、3月6日)の内容について

議題：広域避難計画について(新潟県)

2/6に柏崎刈羽原子力発電所での事故を想定した机上訓練が行われることから、実施した内容も含めて、新潟県から広域避難計画の説明をしてもらいたい。

※補足

1/18新潟県より。現在、市町村向けの説明が終わったばかりで、完成は3月末を目標としている。正式なものを公表し、説明できるのは5月以降になるとのこと。

◆4月定例会（第189回、3月6日）の内容について

議題： 未 定

- ・次月以降の運営委員会で検討する。

2 委員からの質問・意見について

宮崎委員からの質問については、「柏崎刈羽原発市民研究会」及び「活断層問題研究会」と刈羽テフラに関する意見交換会に向けて議論を重ねているところ。今回の質問は本テーマに関することであり、議論の場を一本化したいことから対応を保留させていただく旨、2月の定例会で東京電力から改めて説明することとした。

3 地域の会情報誌「視点」について

視点第94号（第186回12月定例会分）について、内容を確認した。

4 その他

① 第8期委員による意見書作成要領及びスケジュールについて

- ・意見書の案の募集は運営委員のみとする。提出期限は2月13日（水）までに事務局へ提出。欠席した運営委員へは後日参考資料（前回の意見書や回答文）をお送りします。
- ・2月20日（水）の運営委員会で意見書（案）を基に意見書の項目及び概要を決定。
- ・運営委員会で決定された項目及び概要を基に正副会長が内容を調整し、3月中旬までに作成。（原案作成には事務局が補佐）
- ・3月20日（水）の運営委員会において、意見書原案を決定。
- ・全委員に意見書原案を示し（郵送又はメール）3月29日（金）までに確認を求める。
- ・4月10日（水）の定例会にて意見書を提出する。

【次回定例会タイムスケジュール（予定）】

- 18：30～18：40 前回定例会以降の動き ※資料配布のみ
- 18：40～19：40 勉強会
- 19：40～19：50 休憩
- 19：50～20：50 質疑応答、意見交換